

令和4年11月29日	
資料提供	
担当課	県立自然博物館
担当者	学芸員 松野
電話	073-483-1777

和歌山県で初発見！

オオサカサナエ

このたび、当館と奈良県川上村の森と水の源流館との紀の川流域合同調査により、本県初記録となるトンボ、オオサカサナエの幼虫（ヤゴ）が発見されました。この記録は世界における本種の南限を更新するものであり、分布上貴重な発見になります。本展示では、この珍しいトンボについて、標本や画像といった資料を中心に速報として紹介します。



オオサカサナエの幼虫

- 1 名称 オオサカサナエ
- 2 学名 *Stylurus annulatus* (Djakonov, 1926)
- 3 分類的位置 サナエトンボ科 メガネサナエ属
- 4 採集場所 和歌山県 紀の川流域
- 5 採集日 令和4年5月11日（水）
- 6 展示場所 第2展示室 話題のコーナー
- 7 展示期間 令和4年12月6日（火）
～令和5年1月29日（日）
- 8 展示品 標本10点 パネル6点

【オオサカサナエとは】

サナエトンボ科メガネサナエ属の1種で全長は60mm程度。和名の「オオサカ」は最初に発見された大阪市にちなんでいます。国外の分布は朝鮮半島、中国、ロシア極東で、国内では琵琶湖周辺と東海地方の一部に局所的に分布しています。

〒642-0001 和歌山県海南市船尾370-1

和歌山県立自然博物館



TEL: 073-483-1777
FAX: 073-483-2721

<http://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp/>
mail: postmaster@shizenhaku.wakayama-c.ed.jp